

和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ

和歌山ろうさい病院
副院長 谷本 敏

暑中お見舞い申し上げます。

この文章が掲載される頃には、日に日に日差しも強くなっていることと思いますが、書いている現在は、湿度も高く、雨が続いている毎日です。ただ、いろいろな庭を見つける紫陽花が本当に見事に咲いています。土壌が酸性なのかアルカリ性なのかとか、あれは花びらではないとか、ふと思ってしまうのは無粋ですが、時に見る白い紫陽花もなかなか綺麗です。

突然ですが、皆さんは和歌山ろうさい病院が好きですか。私は大好きです。そして、すごく良い病院だと思っています。

自身、今年で27年目の勤務となりますが、それまで、かなり多くの病院に常勤、非常勤で勤務してきましたが、当初よりメディカルスタッフは素晴らしいと思っています。私も含め、医師については？かもしれないですが、スタッフは今も優秀だと思います。自信を持って良いと思います。

先日、院内で健康診断がありましたが、自分の検査結果を確認されましたか。某大学病院でCT検査に写っている癌を見逃していて、問題になっていましたが、似た事象は起こりえます。本来、検査を依頼した主治医が責任を持ってその結果の確認に務めなければならないのですが、現実には漏れを100%無くす事はたいへん難しいのです。それを防止する為に、放射線科の読影結果を病理結果と同じ様な運用で、紙に印刷し、主治医の先生から確認印を貰うというシステムが動き出しています。また、造影剤使用時の腎機能のチェックも稼働します。実は、先の健診で腎機能のeGFRがL(低値)となっており驚いて周りの人に聞いてみると、多くの方がL(低値)でした。これは、年齢との兼ね合いがあり、現状のままでは造影剤使用が問題となるので、検査室に相談に行きました。すると、直ぐに60を基準とするメールが送られてきました。因みにeGFRを聞いたのはすごい若者ではありませんでした。そうです、この4月から医療安全の責任者になり、未熟なりに右往左往しているのです。多くのスタッフに支えられています。有難うございます。

厳しい状況ではありますが、スタッフ一同、患者様に安全と安心を提供できるように努め、より一層、地域に愛される病院となるべく頑張りますので、今後ともご指導ご支援下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

これから益々暑さ厳しくなる折りですが、皆様にはお身体を大切にしてください。

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本93番1

TEL.073-451-3181 (代) FAX.073-452-7171 (代)・073-451-3788 (地域連携室専用FAX)

E-mail:soumu@wakayamah.johas.go.jp URL:http://www.wakayamah.johas.go.jp

和歌山ろうさい病院理念

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

泌尿器科紹介

泌尿器科は常勤3名の体制で診療を行っています。

水曜日と金曜日は手術日のため外来は休診とさせていただいておりご迷惑をおかけしています。

当科では泌尿器科疾患全般に対応できるよう努力しています。

膀胱癌や腎盂・尿管癌など尿路上皮癌の治療に関しては、手術はもとより、進行癌症例に対しても放射線療法や抗がん剤療法との組み合わせによる集学的治療を行っています。

腎癌に関しては、血尿などの症状が出現する前に腹部エコーやCTなどで偶然発見される症例が大部分となっており開業医の先生方に早期発見していただき、当科で手術させていただく症例が増加しております。腎癌や腎盂・尿管癌、副腎腫瘍の手術は基本的には腹腔鏡手術で行うこととしており、できるだけ低侵襲な治療を心がけています。

前立腺癌に関しては、前立腺特異抗原（PSA）の普及により早期癌が多数発見できるようになり、根治可能な症例が増加しています。手術、放射線（外照射）、ホルモン療法を単独または併用して、患者様のライフスタイルも考慮しながら治療を行っています。また、ホルモン抵抗性となった場合はQOLにも考慮して外来化学療法を行います。当科で施行できない治療法、例えばロボットを使った前立腺全摘手術などを希望される患者様には実施施設への紹介を行っています。

尿路結石症の治療に関しては、できるだけ自然に排石することを前提に治療を行いますが、結石が大きかったり、長期間排石しない患者さんに対して、主に経尿道的尿路結石碎石術（TUL）を行っています。

頻尿や尿失禁、排尿困難といった症状に対しては残尿や前立腺肥大の有無（男性の場合）、膀胱機能の評価を行い、薬物治療や生活指導を行います。前立腺肥大症の手術については、より大きな前立腺にも対処できるようレーザーによる核出術を行っています。

今後も地域医療に貢献するため努力を続けていきたいと考えています。今後とも、ご指導のほど宜しくお願いいたします。



入退院支援センターを開設して

患者サポートセンター

センター長 小林 康人

看護副部長 遠藤 栄理

全国的に2025年に医療需要・介護需要のピークを迎えます。和歌山県においては、65歳以上の高齢者の人口は2020年頃に、また75歳以上の高齢者の人口は2030年頃にそれぞれピークに達すると見込まれています。高齢化が進行している中で、地域医療に関しては、「治す医療」のみにとどまらない「治し、支える医療」への質的転換も求められています。このような背景の中、急性期医療を担う地域医療支援病院である当院では、今年度4月より入退院支援センターを開設しました。その目的として「専門的な急性期医療を安心して受けることができる」「急性期医療の終了後、安心・納得して自宅や地域に帰れる」の2点を掲げています。当センターでは、入院前から安心して入院生活を送ることができるように、入退院の専任看護師、薬剤師など多職種の医療者が専門的に関わり、患者の診療を支援します。入院前より患者の状態を把握し、患者や家族が入院生活のイメージができ、入院に対する不安の解消を目指しています。さらに病棟看護師と連携をとり、個々の患者にあった入院治療・看護が提供できる体制作りを行っています。

また、急性期を脱した患者には、地域の医療機関や介護、福祉と連携し、急性期病院からの退院によって医療サービスが途切れることなく地域につないでいくことを大きな役割としています。患者が安心、納得して生活を送れるよう、患者の視点に立ち、住み慣れた地域で安全・安心な暮らしを営むことができるための退院支援に取り組んでいます。

そして、治療上、外来通院や入院が繰り返される患者、高齢者夫婦の世帯、独居の患者、認知症の患者が年々増加しています。特に入院前から患者や家族の意思決定への支援はもちろんのこと、意思を尊重し、多職種で様々な角度から入退院支援を行っています。また、患者が急性期病院から退院した直後は病状や生活が不安定です。そのような時期に当院の看護師をはじめ、多職種が地域医療連携機関や訪問看護師、ケアマネージャーの方々と協働して、患者の生活を地域で支えていく目的で退院後居宅訪問も開始しました。開設して間もない入退院支援センターですが、急性期病院の一部門として、地域の医療関係の皆様と連携し、地域住民の皆様を支援できるよう努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



平成30年7月新任医師紹介



さんどう しげき
山東 茂樹 先生

整形外科医師

7月より整形外科で勤務します山東茂樹です。地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。



やました みき
山下 実輝 先生

整形外科医師

7月から、ろうさい病院で働かせて頂きます。よろしくお願いいたします。

日本糖尿病療養指導士による糖尿病療養支援について

和歌山ろうさい病院 日本糖尿病療養指導士

中山 真砂美

和歌山ろうさい病院には、日本糖尿病療養指導士（CDEJ）の資格を有した看護師11名、管理栄養士2名、薬剤師2名がおります。

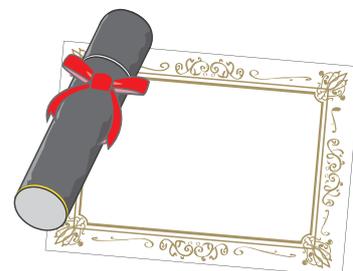
主な活動は、糖尿病合併症重症化予防としてフットケア、インスリン治療患者への在宅療養指導、透析予防指導をしています。

また、糖尿病教室や糖尿病患者会の支援など、糖尿病センターのもとで「患者さんとともに考える重症化予防」に努めています。今後も地域の医療機関と連携を図り、より一層糖尿病患者の療養支援に繋がりたいと考えております。

和歌山県看護協会会長賞受賞



平成30年6月10日に南6病棟岩橋佳代看護師長が長年の看護業務への貢献が認められ、和歌山県看護協会会長賞を受賞いたしました。



「かかりつけ医」のご紹介

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

増井内科

診療科目 内科、糖尿病内科（代謝内科）、消化器内科、漢方内科、心療内科、循環器内科、呼吸器内科、小児科

住 所 〒640-8444 和歌山県和歌山市次郎丸69-1

電 話 073-453-7677



院長 ^{ますい}増井 ^{よしき}由毅 先生



増井内科は1980年に和歌山市延時（後に次郎丸に移転）に開院されました。2015年6月にリニューアルされた、清潔感溢れるクリニックです。『内科疾患を中心にできる限り全体を見渡せる医療を目指す』をモットーに、患者さまお一人お一人のニーズを見極めて、患者さまにとっての最善の治療を受けていただけるよう、日々の診療をされています。先生2名の2診体制で内科全般を幅広く診られていて、往診も



大腸カメラ専用待機室

されており、充実した診療体制をとられています。院長の増井由毅先生は消化器病、消化器内視鏡、糖尿病、漢方の専門医であり、一般内科、胃・大腸カメラでのポリープ切除などもあわせて治療をされています。前院長であるお父様の増井由男先生は、一般内科、糖尿病治療、漢方治療、心療内科の診察をされています。

内視鏡の治療においては、大腸カメラの専用待機室（個室）と専用トイレを完備されていますので、安心して治療を受けることができるのではないのでしょうか。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続けるうえで欠かすことのできない重要な連携協力医（パートナー）です。

和歌山ろうさい病院 (外来診療科担当医一覧表) 平成30年7月10日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日
内科	A	①番	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	-
		②番	三長 敬昌	福田 咲子	若崎 久生	三長 敬昌	北原 千愛	
		⑦番	大伴 裕美子(午前) (腎臓内科)	南條 輝志男	-	-	-	
神経内科	A	⑪番	梶本 賢義	松本 拓也	休診	梶本 賢義	梶本 賢義	-
		⑭番	-	-		松本 拓也	-	
		⑯番	丹羽 麻也子(午前)	-		-	-	
血液内科	A	⑩番	阪口 臨	阪口 臨	休診	大岩 健洋 (午前)	休診	-
呼吸器内科	A	⑤番	細 隆信	細 隆信	岸本 祥平	細 隆信	庄野 剛史	-
		⑥番	辰田 仁美	庄野 剛史	前部屋 賢	辰田 仁美	前部屋 賢	
消化器内科	B	⑪番	原 猛	原 猛	原 猛	原 猛	原 猛	-
		⑫番	新垣 直樹	江守 智哉	新垣 直樹	内視鏡センター診 坦本 哲宏	坦本 哲宏	
		⑮番	玉井 秀幸 (肝臓内科)	休診	玉井 秀幸 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	
循環器内科	A	⑧番	有田 祐	九鬼 新太郎	林 泰	林 泰 【新患診】	山本 康徳	火・木
小児科	C	⑨番	当番医	-	当番医	-	当番医	-
		⑨番	青柳 憲幸	青柳 憲幸	大元 浩明	青柳 憲幸	小森 有紀	
		⑩番	大元 浩明	小森 有紀	長谷 朋香	小森 有紀	長谷 朋香	
		特診⑨	小森 有紀	-	大元 浩明	青柳 憲幸	【第1週目】 津田 祐子【再診】 【第2週目以降】 宮代 英吉【再診】	
		特診⑩	大元 浩明	青柳【予防接種】	長谷 朋香	小森 有紀	-	
外科	B	⑦番	小林 康人	坂口 聡	岩橋 誠	肝・胆・脾 小林 康人	上部消化管 山本 基	月・火・水・木・金
		⑧番	山本 基	清水 敦史	坂口 聡	胃・大腸・食道 岩橋 誠	清水 敦史	
		⑨番	-	-	-	宮本 篤	-	
		⑩番	-	-	-	緩和ケア・NST外来(坂口) ストマ外来(予約制)	-	
整形外科	B	③番	中谷 如希	背椎センター診 麻殖生 和博	手外科診 峠 康	中谷 如希	岩田 勝栄	月・火・水・木・金
		④番	峠 康	岩田 勝栄	岩橋 弘樹	スポーツ整形診 麻殖生 和博	中村 憲太	
		⑤番	当番医 【紹介新患診】	中村 憲太	山東 茂樹	大西 麻紀子	山東 茂樹	
		⑥番	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	安藤 宗治 第1又は第2週目	
		⑨番	大西 麻紀子	岩橋 弘樹	リウマチ・膠原病内科診 田中 克典 (第2・4週)	-	当番医 【紹介新患診】	
		⑩番	-	-	山下 実輝	-	山下 実輝	
脳神経外科	A	⑫番	【第1週目】 寺田 友昭 【第2週目以降】 桑田 俊和	林 宣秀	桑田 俊和	当番医	岡田 秀雄	火・木
		⑬番	岡田 秀雄	-	辻 栄作	-	林 宣秀	
		⑭番	榎本 博記	-	榎本 博記	-	辻 栄作	
		救急特診	当番医	当番医	当番医	当番医		
呼吸器・乳腺外科	A	③番	休診	当番医 (呼吸器・乳腺外科)	玉置 剛司(午前) (乳腺外来)	玉置 剛司 (乳腺外来)	休診	月・水
皮膚科	D	①番	下松 達哉	当番医	下松 達哉	丸山 希実子	下松 達哉	火
		②番	野原 智子	-	野原 智子	野原 智子	丸山 希実子	
泌尿器科	C	①番	鈴木 淳史	森 喬史	休診	鈴木 淳史	休診	水・金
産婦人科	D	⑩番	竹中 由夏	当番医	小林 智子	当番医	小林 智子	火・木
		⑫番	矢本 希夫	助産外来(予約制)	矢本 希夫	助産外来(予約制)	当番医	
		⑮番	谷本 敏	尾谷 功	竹中 由夏	尾谷 敏	尾谷 敏	
眼科	D	⑤番	芦田 淳	芦田 淳 (第2・4週)	芦田 淳	-	芦田 淳 (午前)	月・木
		⑥番	鈴木 映美	鈴木 映美 (第1・3・5週)	鈴木 映美	休診	-	
		午後 予約	-	検査(予約制)	検査(予約制)	-	第1・3週 コンタクト(予約)	
耳鼻いんこう科	C	⑤番	小上 真史	休診	森山 智美	森山 智美	小上 真史	火・水・金
⑥番	横山 道明	福田 祐也	横山 道明		福田 祐也			
⑦番	-	-	-		-			
リハビリテーション科	D	1診	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	-
放射線科	D	2診	当番医	峠 康	-	-	-	-
		1診	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	
2診	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健			
女性専用外来 【完全予約制】	A・D	午後 【予約制】 A⑦番 D⑮番	-	第2週 婦人科外来 柳川 百世	第1・2・3・4週 総合(漢方)外来 辰田 仁美	第1週 乳腺・肛門外来 浦 希未子	第2・4週 漢方外来 神人 美穂子	-
専門外来	健診センター【予約制】	禁煙外来(14:00~14:30) 庄野 剛史	-	-	-	禁煙外来(14:00~14:30) 庄野 剛史	肥満外来(15:00~16:00) 中 啓吾	-

(注1)
 1.小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
 2.呼吸器・乳腺外科の月曜日、耳鼻いんこう科の火曜日、泌尿器科の水曜日・金曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
 3.母乳教室は、毎週木曜日14時~16時です。(予約制)
 4.助産外来は、毎週火曜・木曜日9時~15時です。(予約制)
 5.耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、13時~15時となっております。
 6.糖尿病教室は、平日月曜日~金曜日に開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
 7.女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
 お申込みは、勤労者医療総合センター直通番号(451-3303)までお申込みください。
 8.各診療科の専門外来については、病院代表番号(451-3181)を通じて各専門外来までお問合せください。
 9.整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。
 10.前月から変更がある部分については網掛けで標示します。

(注2)
 セカンドオピニオン外来の詳細については、患者サポートセンター医療連携室(451-3181内線3128)までお問合せください。
 ※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。
 《診療予約をせずに来院されると、担当医師が対応できない場合があります。また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いいたします》
【予約専用電話】 073-451-3186